



連合山形地協

NO. 40 2020年5月号
発行：連合山形地域協議会
山形市木の実町12-37 大手門パルズ4F
TEL:622-0551・FAX:622-0536
メール:yamagatachkyo@yamagata.jtuc-rengo.jp
発行人：岡田洋輔 編集人：村山幸一

「拡大構成組織代表者会議・ 2020春季生活闘争 キックオフ集会」

「拡大構成組織代表者会議」

2月19日、拡大構成組織代表者会議・2020春季生活闘争キックオフ集会が、38名が参加し開催された。はじめに、主催者を代表して岡田洋輔議長が挨拶。続いて、鈴木徳夫地協事務局長より本春季生活闘争の闘い方を提起。連合山形では賃上げ要求水準を、「賃金改善分として6,000円以上と賃金カーブ維持分(昇給)4,300円に格差是正文200円を加算した10,500円以上」とするなど闘う方針が示され、参加者全員で確認した。

キックオフ集会では、連合山形の小川修平副事務局長を招いて、春季生活闘争の意義と目的、具体的要求内容や働き方改革関連法について学習した。各産別から、JAMミツミノユニオン山形支部の田中潤一郎さん、JP労組山形中央支部の阿部憲嗣さんから取り組み課題について報告がされた。

最後に、春季生活闘争勝利にむけとともに闘って行くことを確認し、岡田議長の団結ガンバロウを三唱して終了した。



「中小労組の集い」

中小労組の集いは2月26日、4単組13名が参加する中で開催された。各組合では、今後とも粘り強く賃上げめざして頑張ることを確認し合った。



「職場訪問」

3月3日〜10日の間に4日間、4単組を訪問、組合執行部との交流を実施した。

3/3 全水道山形水道労組



3/5 運輸労連山形陸運労組



3/9 JAMエムテックスマツムラ労組



3/10 自治労山形市職労



メーデー100周年

2020山形県中央メーデー 新型コロナウイルス感染拡大防止のため デモ中止に！



スローガン「平和・人権・環境を守り 公正で持続可能な社会をめざす
働く仲間の笑顔あふれる未来をつくろう！」

山形県中央メーデー

今、新型コロナウイルス感染症により世界中が大混乱に陥っています。一番大切なのは人の「命」であり、「持続可能な社会」の実現には人々との連帯が必要です。

「新事務局長挨拶」



4月1日より事務局長に就任いたしました村山幸一（自治労出身）です。勤労者・生活者を取り巻く環境は、様々な要因から、すぐに景気回復が実感できるような状況になく、職場環境の改善も必要です。働く仲間が連帯し行動することが、より良い職場、より良い社会に向けた変革への原動力となりま

す。前鈴木事務局長と同様に、連合山形地協の組織力・行動力・発信力のさらなる向上をめざし、しつかり前を見据えて、活動を深化させていかなければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

「幹事交代」

旧役員 幹事 小関 稔（高教組）
 新役員 幹事 福澤 達也（高教組）
 旧役員 幹事 鏡 昌博（自治労）
 新役員 幹事 片桐慎大郎（自治労）

「鈴木徳夫さん退任」



2013年4月より7年間、連合山形地域協議会の事務局長としてご活躍いただきました。この

間、賃金水準の底上げ・政治活動・地協10周年記念事業及びその後の県外震災復興地支援視察研修会等・山形地協事務所移転など地協運動にご尽力いただきました。退任後は吉村美栄子後援会で活動される予定で、さらなるご活躍を祈念いたします。

「長時間労働の是正と36協定の促進を山形労働基準監督署に要請書を提出」

3月24日、4月より「時間外労働の上限規制」が中小企業にも導入されます。県全体が深刻な人手不足のなか、中小企業の人材確保・定着を促し、また42%に留まっている36協定の締結促進の周知・指導を労働基準監督署長に要請しました。



岡田議長より、堀田英一山形労働基準監督署長に要請書を手渡し

2020年3月24日

山形労働基準監督署 署長 堀田 英一 様

連合山形地域協議会 議長 岡田 洋輔 様

長時間労働の是正と36協定の締結促進に向けた要請

皆様には「働き方改革」の推進にご尽力頂いていることに敬意を表します。また、日頃の連合山形・地協の運動に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。

さて、本年4月には「時間外労働の上限規制」が中小企業にも導入されます。山形県全体が深刻な人手不足の中、中小企業の人材の確保・定着を促すには、長時間労働を抑制し、労働者の安心・安全を確保することが急務です。そのためには、県内企業において42%に留まっている36協定の締結を促進することによる県内企業ブランドの向上が求められます。

昨年より連合山形・地協は、すべての労働者の働き方の見直しや働く者のセフティネットづくりを目指して「Action!36」キャンペーンを展開し、県全体に広く訴え周知・浸透を図っています。つきましては、趣旨ご理解いただき下記点について特段の配慮をいただきますようお願いいたします。

記

- 2020年4月に施行される中小企業への「罰則付き時間外労働の上限規制」の適用に向け、県内中小企業に対し改正内容の周知・指導を徹底するとともに、適切に実施できる環境整備のための支援を行うこと。
- 山形地区管内企業において40.01%の締結率にとどまっている36協定の締結促進のための監督・指導を徹底すること。特に小規模事業所に対しては、36協定を締結する意義も含め、訪問による周知と指導を強化すること。
- 「罰則付き時間外労働の上限規制」の実効性を高めるために、長時間労働が常態化している企業に対する監督・指導を徹底することに加え、上限を超えて働かせている企業に対する取り締まりを強化し厳正に対処すること。
- 連合山形が12月に実施した「STOP!長時間労働全国一斉労働相談ホットライン」では、長時間労働による健康被害・精神疾患、退社時間の改定、不払い残業など深刻な相談が県内各地から寄せられているため、各労働基準監督署において企業訪問による状況把握や相談体制の強化拡充など、きめ細かい対応をはかり、労働者の安心・安全・健康とワーク・ライフ・バランスを確保すること。

以上

「労働を中心とする福祉型地域社会の実現を！市長に要望書を提出」

連合山形地協では、3市長に、「2020年政策・予算」に対する要請書を、地協議員懇談会の議員とともに提出し、このたび回答書が届きました。

①働く者の立場に立った「働き方改革」推進の取り組みでは↓各市長とも法の遵守に向け、周知していく。②総合的な防災・減災対策の充実については↓災害弱者対応について関係機関と連携して強化を図っていく。③社会保障関連では↓「全世代支援型」社会保障制度の基盤を整備し、介護職員等の処遇改善を図り、人材確保の充実を図っていくなど、それぞれ市長から前向きな回答を得ました。私たちの要望が市政に反映され実現されることを望みます。



上山市

天童市

山形市

第73回東南村山地区

勤労者体育祭（県大会予選）

種目	開催日	締切日
軟式野球	5月23日(土)	5月11日(月)
	5月24日	
	5月30日	
バレーボール	6月1日(日) 9:00-	5月25日(月)
硬式卓球	6月1日(日) 9:00-	5月25日(月)
ソフトボール	6月1日(日) 9:00-	5月21日(木)
ボウリング	6月1日(日) 18:00-	5月29日(金)

中止の恐れあり

※第73回勤労者体育祭は新型コロナウイルス感染拡大防止から県大会が中止となった為、東南村山地区(県大会予選)も中止となりました。

なんでも労働相談ダイヤル



5月25日(月)・26日(火)
 10:00~18:00
 ☎ 023-622-0551

《事務所が移転しました》

2020年3月3日より、連合山形事務所向かい（前U Aゼンセン事務所）へ移転いたしました。住所・電話・FAXに変更はございません。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆さんコロナ感染予防に努めましょう！